

基礎疾患等があることにより感染症が重症化するリスクが高い志願者へ

病気や障害等がある志願者で、「感染症（新型コロナウイルス感染症を含む。）に罹患すると重症化の可能性がある」や「免疫力が低下している」等の感染リスクが高い志願者については、大学入学共通テストにおける受験上の配慮として、「少人数の別室での受験」や「志願者1名の個室での受験」を申請することができます。

なお、申請する際には、以下の点に留意してください。

- 1 医師の診断書には、感染リスク等のために、別室又は個室での受験が必要な具体的な理由を明記してもらってください。

記入例1：●●病の治療中であり、免疫抑制剤を使用しているため

記入例2：■病に伴う慢性呼吸障害があり、夜間人工呼吸器療法を行っているため

- 2 別室又は個室での受験を申請する場合、「状況報告書（別室の設定）」の提出が必要ですが、特に、個室での受験を申請する場合は、「状況報告書（別室の設定）」の裏面の「個室を必要とする理由」欄に、具体的な理由を記載してください。

- 3 基礎疾患等があることによる感染防止対策として、学校等で行っている配慮があれば、「状況報告書（別室の設定）」に、具体的に記載してください。

- 4 受験上の配慮事項については、病気や障害等の種類や程度によらず、必要に応じて申請することができますが、申請に基づき、大学入試センターで審査の上、配慮事項を決定します。決定に当たっては、個々の症状や状態等を総合的に判断します。

別室又は個室での受験を申請しても、許可されない場合もありますので、ご承知おきください。